



Your dreams. Woven together.

# 2023年6月期 第1四半期 決算説明資料

---

2022年11月11日

(証券コード:7747 東証プライム、名証プレミア)



## 2023年6月期1Q 決算のポイント-1

売上高は 22,658百万円 <前年同期比 +25.0%>

～為替動向、症例数の回復などの需要増加により  
海外市場にてメディカル事業・デバイス事業ともに増収～

### ■ メディカル事業 ～為替動向や症例数回復などの需要増により増収～

- 新型コロナウイルス影響からの回復により、症例数が増加(前年同期比)
- 循環器系分野は、PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルなどが、中国・欧州を中心に海外全地域にて増加
  - 中国：全製品が好調に推移
  - 欧州：西欧代理店向けのPCIガイドワイヤーや貫通カテーテルが好調
- 非循環器系分野は、米国・欧州などが好調に推移し増加
  - 米国：OEM取引(Rev.1社)が好調に推移
  - 欧州：西欧代理店向けの脳血管系・腹部血管系製品が販売好調により増加
- 医療償還価格(国内)の下落に伴う減少(△157百万円)
- 為替動向(円安)による売上高の増加

### ■ デバイス事業 ～医療部材が、米国を中心として海外市場にて増加～

- 医療部材は、米国企業向けの循環器系検査用カテーテル部材や循環器系超音波カテーテル部材が増加
- 産業部材は、米国向けレジュー関連などが増加したものの、国内外の建築関連が減少し、横ばい
- 為替動向(円安)による売上高の増加

□ 為替動向(円安)による売上高増加影響(+2,904百万円)



## 2023年6月期1Q 決算のポイント-2

### SGAが増加するも、売上高の増加に伴い増益

- **売上総利益は14,814百万円 <前年同期比 +23.7% >**
  - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- **のれん償却額等を除く営業利益は5,166百万円 <前年同期比 +24.4% >**
  - 売上高増加や海外市場での販促活動強化に伴う営業関係費用の増加
  - 研究開発費(2,306百万円)の増加(前年同期比+344百万円、売上高比率10.2%)
- **営業利益は4,686百万円 <前年同期比 +24.7% >**
  - のれん等償却費(479百万円)(前年同期比+84百万円)
- **経常利益は4,967百万円 <前年同期比 +30.7% >**
  - 為替差益の増加(前年同期比+170百万円)
- **親会社株主に帰属する当期純利益は4,049百万円 <前年同期比 +21.5% >**
  - セブ工場被災による災害保険金の増加(+305百万円)
  - 段階取得による差益の減少(△615百万円)

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
23/6期1Q	138.38	139.34	20.19	3.80
22/6期1Q	110.10	129.83	17.02	3.35



## 決算ハイライト 前年同期比

	2022年6月期 1Q実績		2023年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	18,120	100.0	22,658	100.0	+4,538	+25.0
売上総利益	11,978	66.1	14,814	65.4	+2,836	+23.7
のれん償却額等を除く 営業利益	4,154	22.9	5,166	22.8	+1,011	+24.4
営業利益	3,759	20.7	4,686	20.7	+927	+24.7
経常利益	3,801	21.0	4,967	21.9	+1,166	+30.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,333	18.4	4,049	17.9	+715	+21.5
EPS(円)	12.31	—	14.91	—	+2.60	+21.1
EBITDA	5,477	30.2	6,849	30.2	+1,371	+25.0



## セグメント別売上高

	2022年6月期 1Q実績		2023年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	15,903	87.8	19,736	87.1	+3,833	+24.1
デバイス事業	2,217	12.2	2,921	12.9	+704	+31.8
合計	18,120	100.0	22,658	100.0	+4,538	+25.0

(参考)

医療機器分野	16,972	93.7	21,544	95.1	+4,572	+26.9
産業機器分野	1,148	6.3	1,113	4.9	△34	△3.0



## セグメント別営業利益

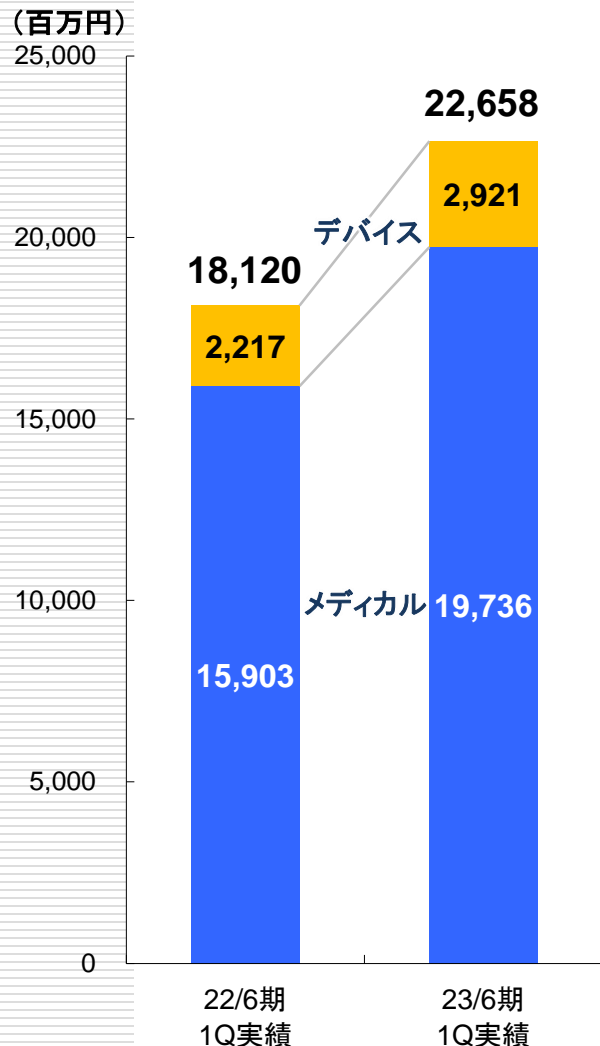
	2022年6月期 1Q実績		2023年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
<b>のれん償却額等を除く営業利益</b>						
メディカル事業	3,952	24.9	4,485	22.7	+533	+13.5
デバイス事業	1,198	54.0	1,842	63.1	+644	+53.8
消去・全社	△995	-	△1,162	-	△166	△16.7
合計	4,154	22.9	5,166	22.8	+1,011	+24.4
<b>営業利益</b>						
メディカル事業	3,557	22.4	4,006	20.3	+448	+12.6
デバイス事業	1,198	54.0	1,842	63.1	+644	+53.8
消去・全社	△995	-	△1,162	-	△166	△16.7
合計	3,759	20.7	4,686	20.7	+927	+24.7
<b>(参考)</b>						
デバイス事業の セグメント間売上	2,964	-	4,076	-	+1,111	+37.5

※セグメント間売上高の増加に伴い、デバイス事業の営業利益が増加

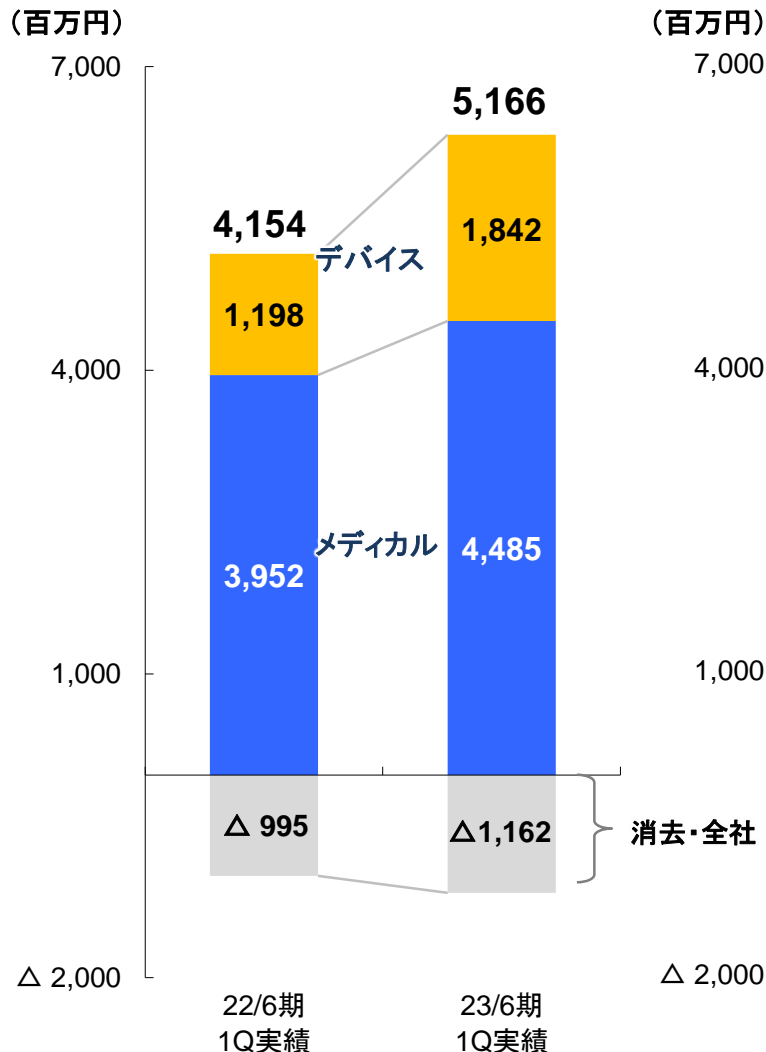


# セグメント別の収益状況

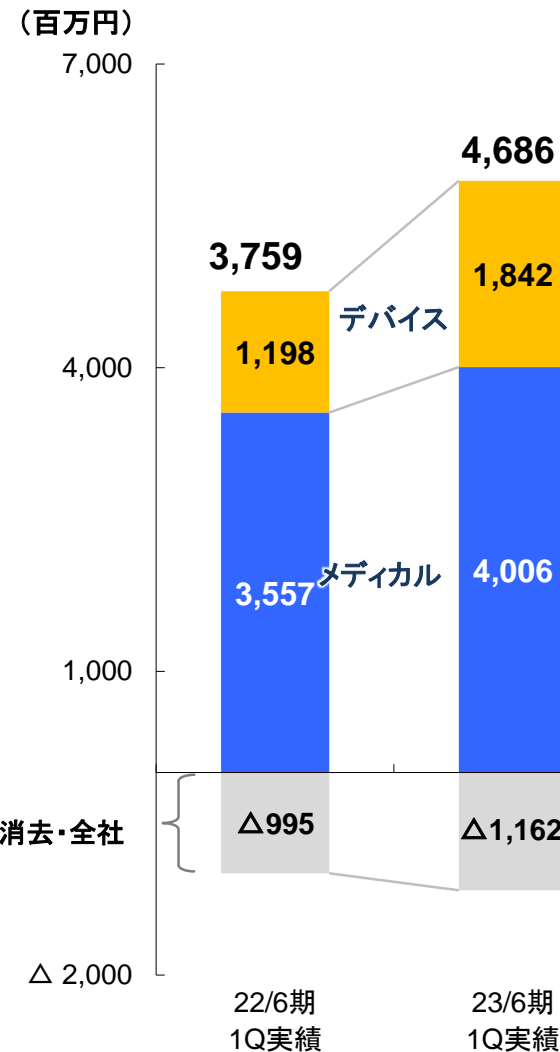
## 売上高



## のれん償却額等を除く営業利益



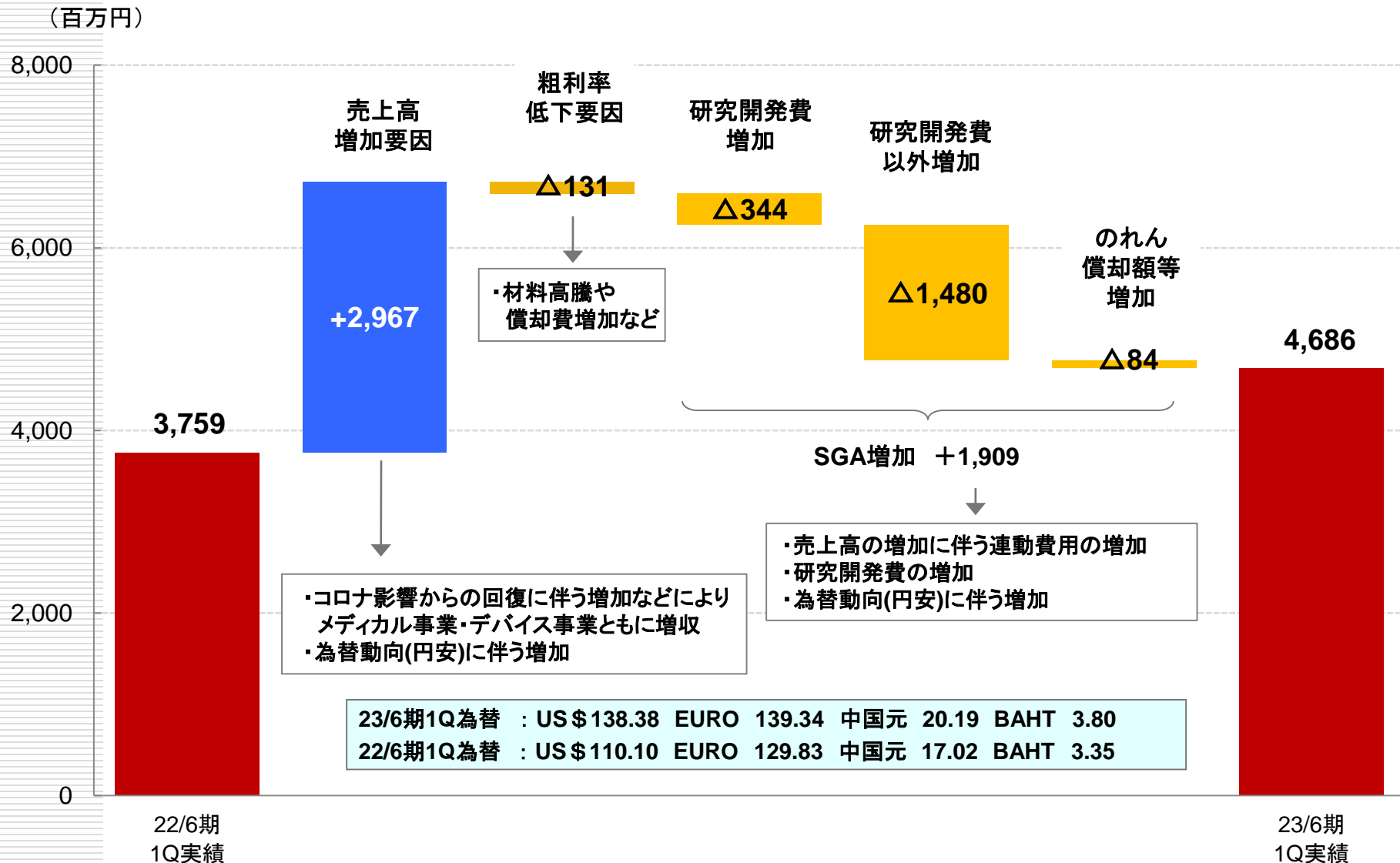
## 営業利益



※セグメント間売上高の増加に伴い、デバイス事業の営業利益が増加



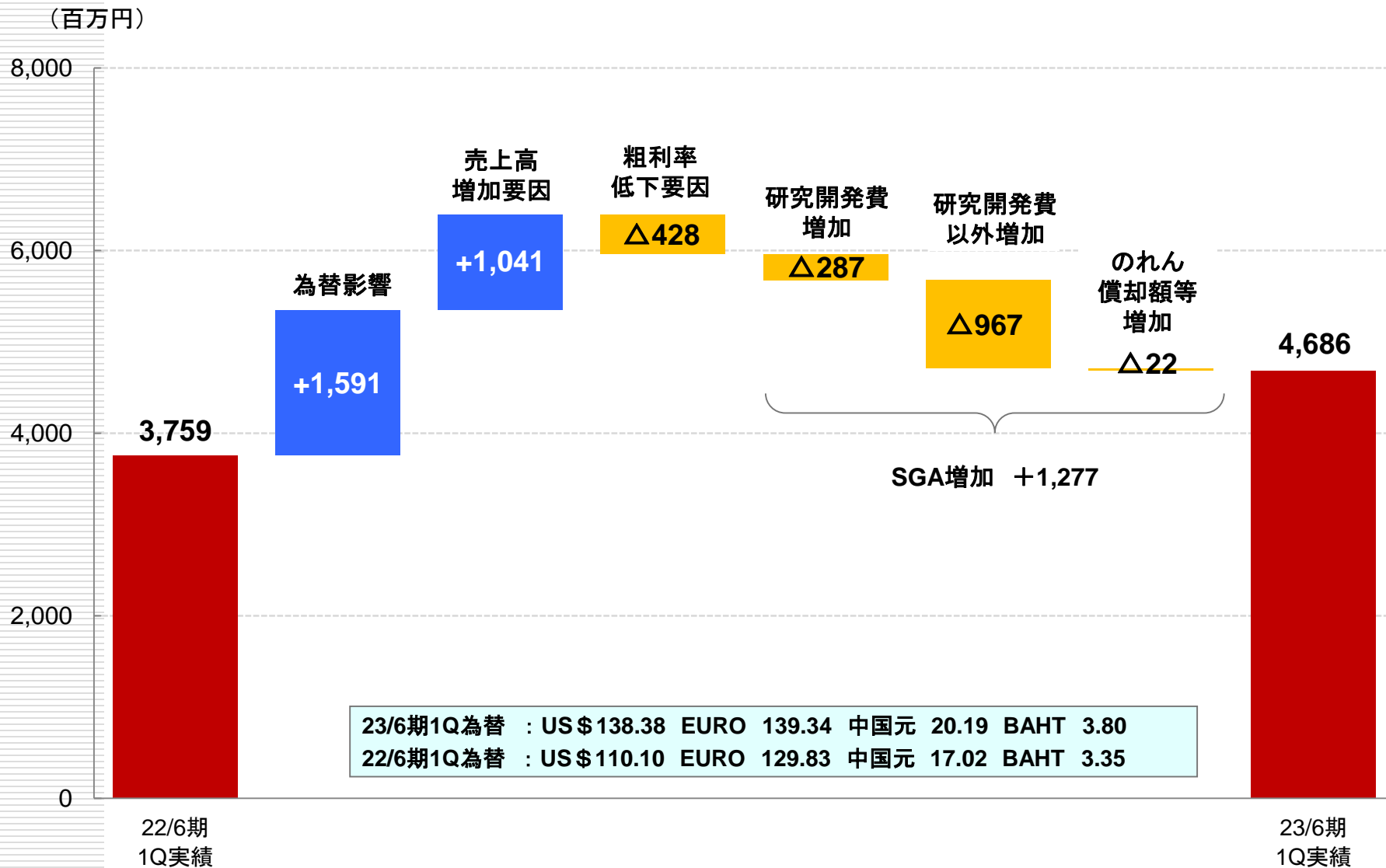
# 営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)







# 営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)



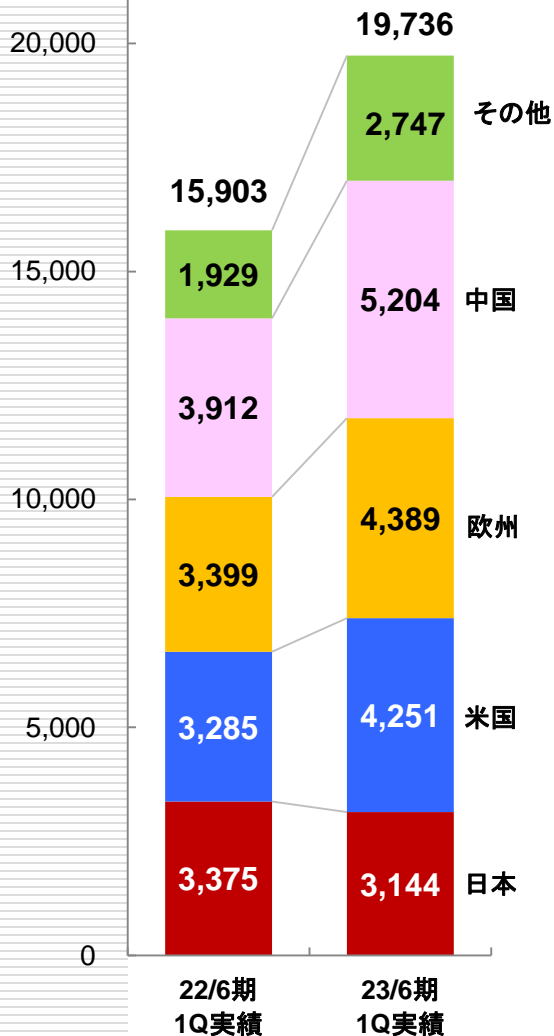


## 各事業の状況



## メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



### 【売上高(前年同期比)】

#### ■ 日本:償還価格下落(157百万円) 及びOEM取引の減少

- 循環器分野 :償還価格下落影響を除き、横ばい
- 非循環器分野:OEM(内視鏡関係)取引が減少したものの、消化器系製品が増加

#### ■ 海外:為替動向、症例数の回復などの需要増加により増加

- 米国  
循環器分野 :PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加  
非循環器分野:OEM取引(Rev.1社)が好調
- 欧州  
循環器分野 :主に西欧代理店向けPCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調  
非循環器分野:主に西欧代理店向けの脳・末梢・腹部血管系製品が増加  
(うち一部は、MDR対応のための在庫構築を含む)
- 中国  
循環器分野:PCIガイドワイヤー・ガイディングカテーテル・貫通カテーテルなど好調  
非循環器分野:代理店在庫調整の影響により減少(インマーケットに影響無し)
- その他  
循環器分野:アジア・南米において、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調  
非循環器分野:アジアを中心に、全領域が好調に推移

【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

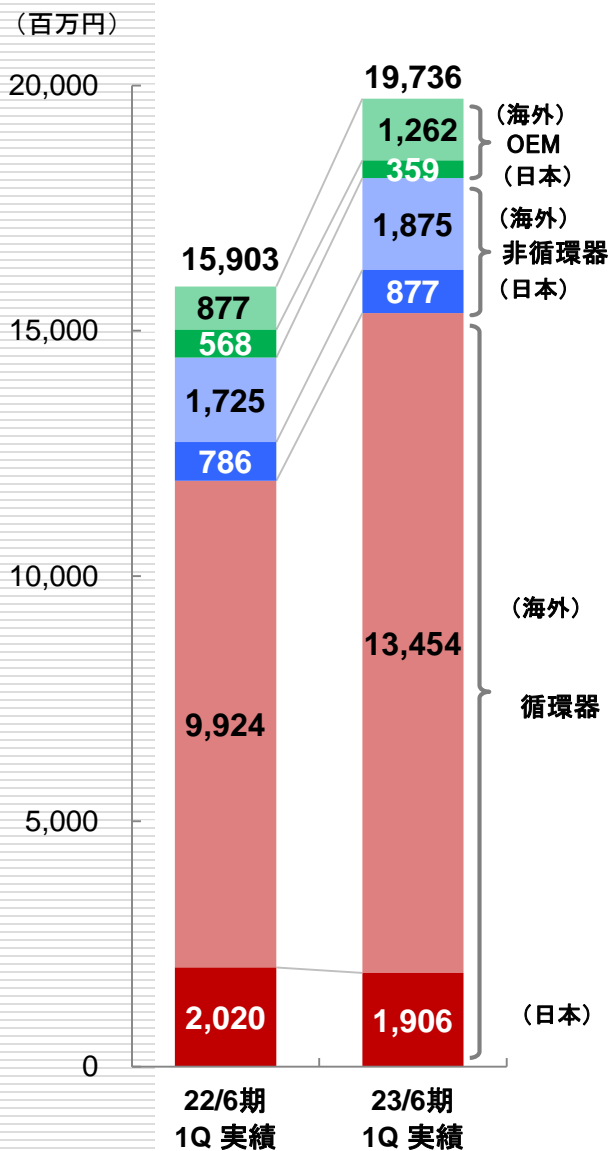


## メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)		2022年6月期 1Q 実績	2023年6月期 1Q 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	110.10	138.38	+28.28	+25.7
	ユーロ	129.83	139.34	+9.51	+7.3
	中国元	17.02	20.19	+3.17	+18.6
売上高合計		15,903	19,736	+3,833	+24.1
日本		3,375	3,144	△231	△6.9
海外		12,527	16,592	+4,065	+32.4
米国		3,285	4,251	+966	+29.4
欧州		3,399	4,389	+989	+29.1
中国		3,912	5,204	+1,292	+33.0
その他		1,929	2,747	+817	+42.4
営業利益		3,557	4,006	+448	+12.6



# メディカル事業の状況(患部領域別-1)



## 【売上高(前年同期比)】

### 循環器

- 日本: 償還価格下落の影響を除き、横ばい
- 海外: 為替動向、症例数の回復などの需要増加により増加
  - 米国: PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
  - 欧州: 主に西欧代理店向けPCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調 (MDR対応のための在庫構築を含む)
  - 中国: PCIガイドワイヤー・ガイディングカテーテル・貫通カテーテルが好調
  - その他: アジア・南米において、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調

### 非循環器

- 日本: 消化器系製品が増加
- 海外: 脳・末梢血管系製品の増加
  - 欧州: 脳・末梢・腹部血管系製品の増加
  - 中国: 代理店在庫調整の影響により減少(インマーケットに影響無し)
  - その他: アジアにおいて、全領域が好調に推移

### OEM

- 日本: 内視鏡関係の取引の減少
- 海外: 米国(Rev.1社)が好調

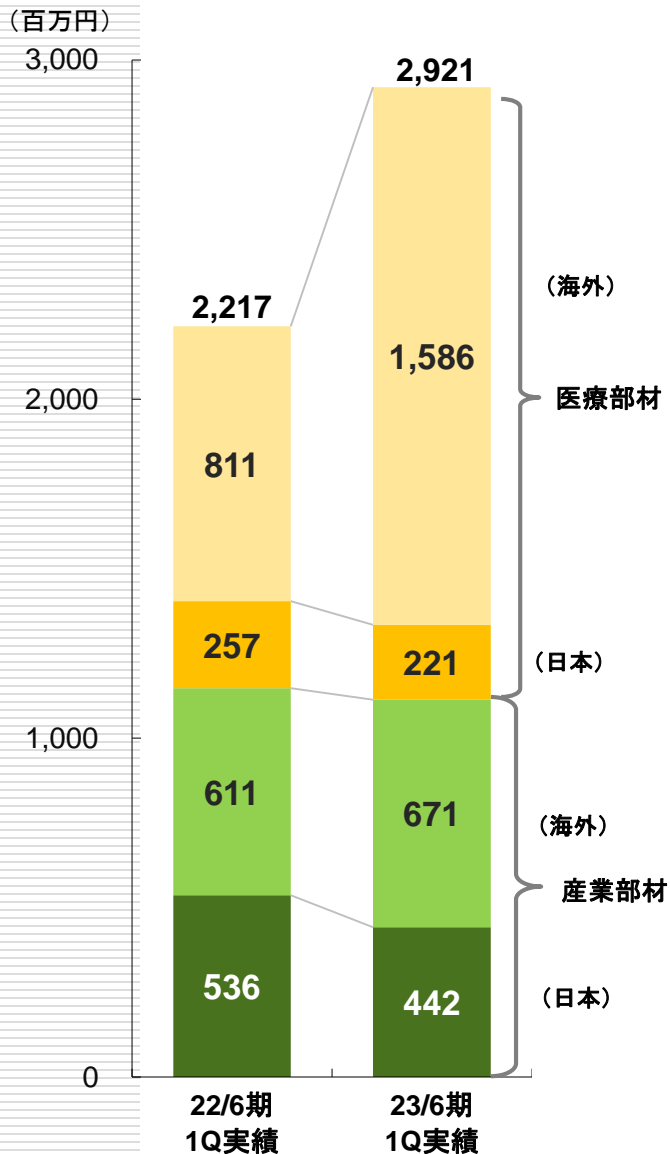


## メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)		2022年6月期 1Q 実績	2023年6月期 1Q 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	110.10	138.38	+28.28	+25.7
	ユーロ	129.83	139.34	+9.51	+7.3
	中国元	17.02	20.19	+3.17	+18.6
売上高合計		15,903	19,736	+3,833	+24.1
	日本	3,375	3,144	△231	△6.9
	海外	12,527	16,592	+4,065	+32.4
循環器		11,945	15,361	+3,416	+28.6
	日本	2,020	1,906	△113	△5.6
	海外	9,924	13,454	+3,530	+35.6
非循環器		2,512	2,753	+240	+9.6
	日本	786	877	+91	+11.6
	海外	1,725	1,875	+149	+8.7
OEM		1,445	1,622	+176	+12.2
	日本	568	359	△209	△36.8
	海外	877	1,262	+385	+43.9



# デバイス事業の状況-1



## 【売上高（前年同期比）】

新型コロナウイルス影響からの回復により、  
米国を中心に海外市場における医療部材取引が大幅増加

### 医療部材

- 日本: カテーテル部材取引が顧客の在庫調整により減少
- 海外: 米国企業向け循環器系検査用カテーテル部材や循環器系超音波カテーテル部材が増加

### 産業部材

- 日本: 建築・OA機器関連などの取引が減少
- 海外: 建築・自動車関連取引が減少するも、レジャー関連取引が好調に推移し増加

## 【営業利益】

- 外部売上高およびセグメント間取引の増加に伴い増益



## デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)		2022年6月期 1Q 実績	2023年6月期 1Q 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	110.10	138.38	+28.28	+25.7
売上高合計		2,217	2,921	+704	+31.8
	日本	794	664	△130	△16.4
	海外	1,422	2,257	+834	+58.7
医療部材		1,068	1,808	+739	+69.1
	日本	257	221	△36	△14.1
	海外	811	1,586	+775	+95.6
産業部材		1,148	1,113	△34	△3.0
	日本	536	442	△93	△17.5
	海外	611	671	+59	9.7
営業利益		1,198	1,842	+644	+53.8
(ご参考) セグメント間売上高		2,964	4,076	+1,111	+37.5





## ご参考：損益の状況

	2022年6月期 1Q実績		2023年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	18,120	100.0	22,658	100.0	+4,538	・為替動向(円安)による影響 ・需要増加や症例数の回復
売上原価	6,142	33.9	7,843	34.6	+1,701	・原材料価格の高騰など
売上総利益	11,978	66.1	14,814	65.4	+2,836	
販管費	8,218	45.4	10,128	44.7	1,909	・営業関連や研究開発費などの増加
のれん償却額等を除く 営業利益	4,154	22.9	5,166	22.8	+1,011	
営業利益	3,759	20.7	4,686	20.7	+927	
営業外収益	183	1.0	347	1.5	+164	・為替差益の増加
営業外費用	141	0.8	66	0.3	△74	・前期は株式交付費用が発生
経常利益	3,801	21.0	4,967	21.9	+1,166	
特別利益	615	3.4	305	1.3	△310	・前期は段階取得に係る差益が発生 ・セブ工場台風被害による保険金収入
特別損失	65	0.4	71	0.3	+5	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,333	18.4	4,049	17.9	+715	
包括利益	3,169	17.5	4,591	20.3	+1,422	

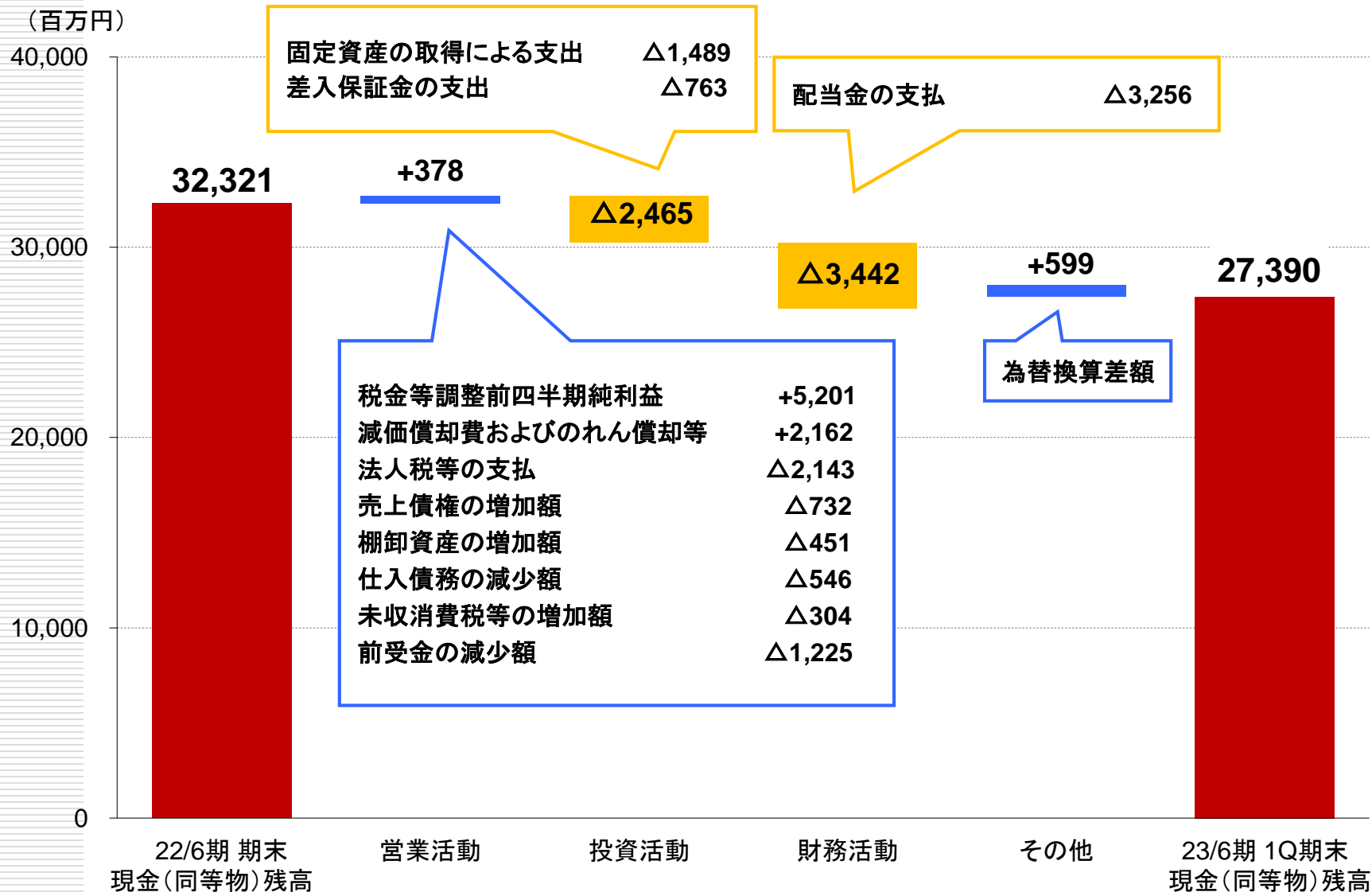


## ご参考：財務の状況

		2022年6月期 実績		2023年6月期1Q 実績				
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因	
資産	流動資産	79,609	51.3	77,132	49.8	△2,477	現金及び預金 受取手形及び売掛金	△4,930 +1,107
	固定資産	75,517	48.7	77,631	50.2	+2,113	投資その他の資産 有形固定資産(その他)	+1,242 +914
資産合計		155,127	100.0	154,763	100.0	△363		
負債	流動負債	20,761	13.4	18,589	12.0	△2,171	支払手形及び買掛金 未払法人税等 その他流動負債	△640 △911 △740
	固定負債	13,234	8.5	13,711	8.9	+477	長期借入金 その他固定負債	+221 +206
負債合計		33,996	21.9	32,301	20.9	△1,694		
純資産合計		121,130	78.1	122,462	79.1	+1,331	利益剰余金 為替換算調整勘定	+792 +409
負債・純資産合計		155,127	100.0	154,763	100.0	△363		



## ご参考：キャッシュ・フローの状況





## 本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。  
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】  
朝日インテック株式会社 経営戦略室  
TEL 0561-56-1851 (Direct)  
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>